

子どもたちが住みつづけるまち創造事業

福知山市
猪崎・駅前町等地区

事業の概要・背景

【概要】

○三段池公園を子育て世代のコミュニティ拠点として位置づけ、総合体育館と児童科学館を整備し、子育てにゆとりが持てる子育て支援の提供を図る。

【背景】

- 全国的にも高い合計特殊出生率(2.02)を維持し、子育て世代も多いことから、孤立感や疎外感を持たずに地域で安心して子育てができる環境を確保する必要がある。特に子育て世代が多く利用する三段池公園で子ども同士、親子での交流拠点として更なる施設の充実が望まれている。
- 児童科学館では、児童向けに実験教室、天体観測、夏休みの自由研究に関する相談などを実施しているが、子ども達が調べるための図書が不足しており、図書の充実と併せて、図書館等との連携が課題になっている。
- 新型コロナウイルス感染対策の影響により、非来館による電子図書サービスのニーズが高く、電子図書サービスの導入が望まれている。

主な事業

◇: 交付対象事業
◆: 関連事業

- ◇子育て世代が集い、交流できる環境整備事業
- ◇企業や地域事業者と連携した子育て支援事業
- ◇図書館のハイブリット化に係る児童電子図書購入事業
- ◆図書館のハイブリット化に係る蔵書検索システム、電子書籍貸出サービスコンテンツ購入

成果指標

- 三段池公園利用件数
(児童科学館・動物園・植物園)
- 子育て世代のカフェ利用者数
- 子育て支援満足度
(就学前児童を持つ保護者)

	令和3年(基準値)	令和6年(目標値)
三段池公園利用件数 (児童科学館・動物園・植物園)	115,000人	122,500人
子育て世代のカフェ利用者数	0人	10,000人
子育て支援満足度 (就学前児童を持つ保護者)	24%	30%

モデル性に係る取組(実現性・継続性・創意工夫)

ポイント

総合運動公園としての特徴である学習・スポーツ推進の場所に、子育て世代が集い、交流できる空間を充実させ、地元の事業者と連携しながら、子どもたちが様々な学びや体験ができることにより、子どもが住み続けたいようなまち、帰りたくなるようなまちを創造する。

- 三段池公園の既存施設の再整備を実施し、より子育て世代が利用しやすい環境整備を行う。
- 三段池公園と図書館が連携することにより、子どもたちの学びに対するサポートを強化する。
- NPO団体や企業等と一体となって、子ども・子育て世代への支援を強化していくことで、子育て世代等の若者の定住促進につなげていく。

